

# Panasonic®



## 取扱説明書

## ドライブレコーダー

品番 CA-XDR72GD



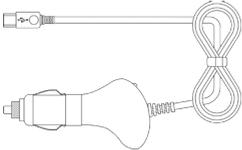
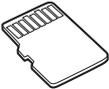
micro  
SD  
HC

ご使用前に、「安全上のご注意」(P5～P8)を必ずお読みください。

- このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
- 説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
  - 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、大切に保管してください。

# 内容物の確認

万一、不備な点がございましたら、お買い上げの販売店へお申し付けください。

品名	数量		
 <p>ドライブレコーダー (本体)</p>	1		
 <p>ブラケット (両面テープ付き)</p>	1		
 <p>シガーライター コード (4.1 m) (12 V/24 V 車対応)</p>	1		
 <p>microSDHC メモリーカード 16 GB</p>	1		
 <p>カードアダプター</p>	1		
 <p>注意文カード</p>	1		
 <p>CD-ROM</p>	1		
<p>■その他添付品</p>	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="557 1168 842 1343"> <p>取扱説明書 (簡易版)</p>  </td> <td data-bbox="842 1168 1037 1343">1</td> </tr> </table>	<p>取扱説明書 (簡易版)</p> 	1
<p>取扱説明書 (簡易版)</p> 	1		

※ イラストはイメージであり、実際と異なる場合があります。

※ 包装材料などは、商品を取り出したあと、地域・自治体の定めに従って、適切に廃棄  
 やリサイクルの処理をしてください。

# もくじ

内容物の確認 .....	2
もくじ .....	3
安全上のご注意 .....	5
取り付けや配線をするとき .....	5
ご利用になるとき .....	7
異常発生時やお問い合わせは .....	8
使用上のお願い .....	9
ドライブレコーダーについて .....	9
電源について .....	9
著作権などについて .....	9
免責事項について .....	9
各部のなまえとはたらき .....	10
ドライブレコーダーの取り付けかた .....	11
ドライブレコーダーの取り付け位置について .....	11
1. microSDHC メモリーカードの挿入 / 取り出し .....	12
2. microSDHC メモリーカードについて .....	13
3. フロントガラスへの取り付け .....	14
4. シガーライターソケットへの接続 .....	15
5. ドライブレコーダーの角度調整 .....	16
電源のオン / オフ .....	17
電源のオン .....	17
電源のオフ .....	17
本機の再起動 .....	17
最初の設定 .....	18
[自動録画・録音] の設定    初期設定: [オン] .....	18
[衛星同期設定]    初期設定: [オン] .....	18
[日付 / 時間設定]    初期設定: [+ 9] .....	19
使いかた .....	20
ビデオ録画の画面 .....	20
運転中のビデオ録画をしたり停止するには .....	21
緊急録画をするには .....	21
スナップ画像の撮影をするには .....	22
緊急録画ファイルの保護範囲について .....	22
クイック 4 分割ディスプレイ .....	24
ドライバー疲労警告 .....	25
車線逸脱警告 .....	26
前方衝突警告 .....	27
前方衝突警告機能について .....	28

# もくじ (つづき)

録画した [ 画像 ]/[ ビデオ ]/[ 緊急録画 ] を見るには .....	29
記録ファイル再生 / 表示画面 .....	30
記録ファイルを削除するには .....	31
記録ファイルを保護するには .....	31
<b>設定 .....</b>	<b>32</b>
メニューの内容 .....	32
メニューの操作 .....	33
メニューの設定項目と機能 .....	34
<b>画質設定と録画時間について .....</b>	<b>37</b>
<b>商標などについて .....</b>	<b>37</b>
<b>本機のお手入れ .....</b>	<b>37</b>
<b>ソフトウェアおよびオープンソースソフトウェアについて .....</b>	<b>38</b>
<b>故障かな?! .....</b>	<b>39</b>
<b>仕様 .....</b>	<b>41</b>
<b>付属のソフトについて [DVR プレイヤー] .....</b>	<b>42</b>
「DVR プレイヤー」について .....	42
「DVR プレイヤー」のインストール .....	42
操作画面 .....	43

# 安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

● 誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。



## 警告

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



## 注意

「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

● お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。

## 取り付けや配線をするとき



## 警告



**シガーライターコード (12 V / 24 V 車対応) は⊖アース車専用です**

⊕アース車に使用すると、火災や故障の原因となります。

**ブラケットおよびドライブレコーダー本体は、保安基準に従って取り付ける**  
視界不良による事故の原因となります。

**説明書に従って、正しく取り付けや配線をする**

火災や故障の原因となります。

作業が困難な場合は、お買い上げの販売店 (専門業者) へご依頼ください。

**シガーライタープラグは確実に差し込む**

感電や発熱による火災などの原因となります。

**シガーライターソケットは、定期的に点検・清掃する**

ソケットの中にタバコの灰などの異物が入ると、接触不良により発熱し、火災の原因となります。

**コード類は、運転を妨げないように引き回す**

ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダルなどに巻きつくと、交通事故の原因となります。

**作業後は、車の電装品\*の動作確認をする**

正常に動作しないと、火災や感電、交通事故の原因となります。

\*ブレーキ、ライト、ホーン、ハザード、ウinkerなど



**視界や運転を妨げる場所\*、同乗者に危険をおよぼす場所には取り付けない**  
交通事故やけがの原因となります。

\*ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダル付近など

# 安全上のご注意 (つづき)

## 警告



### 車両メーカーが指定する禁止エリアに、取り付けや配線をしない

カメラ装置などの動作を妨げるおそれがあり、交通事故の原因になります。  
車両メーカー・カーディーラーに注意事項を確認してから作業を行ってください。

### エアバッグの動作を妨げる場所には、取り付けや配線をしない

エアバッグが動作しなかったり、動作したエアバッグで本機や部品が飛ばされ、死亡事故や重傷を負うおそれがあります。

車両メーカー・車をお買い上げの販売店に作業上の注意事項を確認してから作業を行ってください。

### 取り付けに車の保安部品<sup>\*</sup>を使わない

制御不能や発火、交通事故の原因となります。

<sup>\*</sup> ステアリング、ブレーキ系統、タンクなどのボルトやナット

### シガーライターソケットまたはアクセサリ用電源ソケットから複数の電源をとらない

複数の機器を接続すると、車両の定格を超えることがあり、火災や感電、故障、車両側ヒューズの断線などの原因となります。

### 小物部品は、乳幼児の手の届くところに置かない

誤って、飲み込むおそれがあります。

万一飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。



分解禁止

### 分解や改造をしない

特に、コードの被覆を切って他の機器の電源を取るのは、絶対におやめください。  
交通事故や火災、感電、故障の原因となります。



ぬれ手禁止

### ぬれた手でシガーライタープラグの抜き差しはしない

感電の原因となります。

## 注意



### 必ず、付属品や指定の部品を使用する

機器の損傷や、確実に固定できず、事故や故障、火災のおそれがあります。

### ブラケットは、取り付け場所の汚れ（ごみ・ほこり・油）などを取り除き、しっかり取り付ける

走行中に外れ、交通事故やけがのおそれがあります。

ときどき取り付け状態（接着など）を点検してください。

### 板金やエッジ、樹脂バリおよび可動部に干渉しないように配線する

断線やショートによる火災や感電、故障のおそれがあります。



### 振動の多い場所や不安定な場所には、取り付けない

走行中に外れ、交通事故やけがのおそれがあります。

### 水のかかる場所や湿気・ほこり・油煙の多い場所に取り付けない

水や油煙などが入ると、発煙や発火、故障のおそれがあります。

## 安全上のご注意（つづき）

### 注意



#### コードを破損しない

断線やショートによる火災や感電、故障の原因となります。

- 傷つける、無理に引っ張る、折り曲げる、ねじる、加工する、重いものを載せる、熱器具へ近づける、車の金属部や高温部に接触させるなどしないでください。
- 車体やねじ、可動部（シートレールなど）へ挟み込まないように引き回してください。
- ドライバーなどの先で押し込まないでください。

## ご利用になるとき

### 警告



#### 必ず規定容量のヒューズを使用する、また交換は専門技術者に依頼する

規定容量を超えるヒューズを使用すると、火災や故障の原因となります。

ヒューズ交換や修理は、お買い上げの販売店、またはお近くの「サービスご相談窓口」に依頼してください。

#### ドライブレコーダー本体の温度を確認してから、角度調整や microSDHC メモリーカードの抜き差しをする

高温環境での放置（直射日光などが長時間あたっていた場合）や連続使用した場合などは、高温になり、やけどをするおそれがあります。



#### 運転中に操作したり、画像や表示を注視しない

交通事故やけがの原因となります。

必ず安全な場所に停車し、パーキングブレーキを引いた状態でご使用ください。

#### 故障や異常な状態のまま使用しない

画像が映らない、異物が入った、水がかかった、煙が出る、異音・異臭がする場合は、ただちに使用を中止してください。事故や火災、感電の原因となります。

#### microSDHC メモリーカードや小物部品は、乳幼児の手の届くところに置かない

誤って、飲み込むおそれがあります。

万一飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

#### 機器内部に水や異物を入れない

金属物や燃えやすいものなどが入ると、動作不良やショートによる火災や発煙、発火、感電、故障の原因となります。

## 安全上のご注意（つづき）



**本機を車載用以外には使用しない**

発煙や発火、感電、けがのおそれがあります。

**落下させる、たたくなど、強い衝撃を与えない**

発煙や発火、感電、けがのおそれがあります。

### 異常発生時やお問い合わせは

まず、お買い上げの販売店、またはお近くの「サービスご相談窓口」（取扱説明書（簡易版）「保証とアフターサービス」）にご相談ください。

- お客様による修理は、絶対におやめください。

# 使用上のお願い

## ドライブレコーダーについて

- 本機のみでは使用できません。必ず本機に microSDHC メモリーカードを挿入してからご使用ください。
- 自動録画時は常に記録を繰り返しますが、全ての状況において録画した映像を保証するものではありません。
- 録画した映像は、事故などの証拠として効力を保証するものではありません。
- LED 式信号機などを録画すると、点滅して表示されたり、色の識別ができない場合があります。
- 推奨動作温度 ( - 10 ℃ ~ + 70 ℃ ) の範囲外で使用すると、映像が黄色く表示されるなど、正常に動作しなかったり、録画を停止する場合がありますので、推奨動作温度の範囲でご使用ください。
- 冷暖房を入れた直後など、結露で本機のレンズがくもる場合があります。
- 本機のレンズを手で触らないでください。

## 電源について

- 本機の電源スイッチをオンにしておくと、エンジンをかけると自動的に電源がオンになります。またエンジンを停止すると、自動的に電源がオフになります。

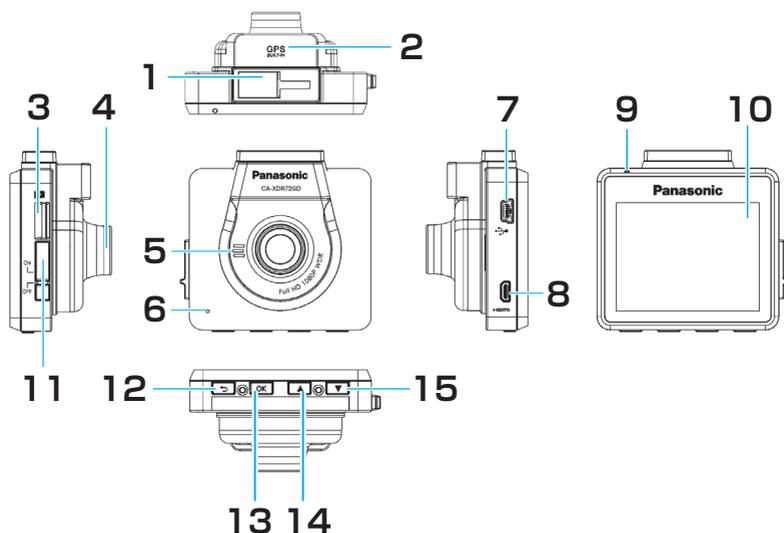
## 著作権などについて

- 著作物を無断で複製、放送、公開演奏、レンタルすることは法律により禁じられています。
  - 撮影した映像や画像は、個人で楽しむ以外は、権利者に無断で使用できません。個人使用目的でも撮影が制限されている場合があります。
- 影したり、不特定多数に公開することは、肖像権を侵害するおそれがありますのでお控えください。
- お客様が本機を利用して公衆に著しく迷惑をかける不良行為などを行う場合、法律・条例 (迷惑防止条例など) に従い処罰されることがあります。

## 免責事項について

- 火災や地震、第三者による行為、その他の事故、取り付けの不備、お客様の故意または過失、誤用、異常な条件下での使用により故障および損害が生じた場合、原則として有料での修理とさせていただきます。
- 本機の使用や使用不能から生じる付随的な損害 (事業利益の損失、記憶内容の変化・消失など) に関して、当社は一切の責任を負いかねます。
- 本機を業務用のバスやトラック、タクシー、商用車などに使用した場合の補償はできません。
- 次の場合、補償はできません。
  - ・ 誤使用や、静電気などの電気的なノイズを受けたことにより本機が正常に動作しなくなった場合
  - ・ 誤使用や、静電気などの電気的なノイズを受けたとき、または故障・修理のときなどに microSDHC メモリーカードに記録されていたファイルが変化・消失した場合

# 各部のなまえとはたらき



1. **ブラケットホルダー**  
付属のブラケットを取り付けます。
2. **GPS アンテナ (内蔵)**  
GPS 衛星電波を受信します。
3. **microSDHC メモリーカード挿入口**  
向きを確認して microSDHC カードを挿入します。
4. **広角レンズ**  
広角の固定フォーカス (焦点) レンズです。
5. **スピーカー**
6. **マイク**
7. **USB / 電源コネクタ**  
シガーライターコードを接続します。
8. **HDMI 出力端子コネクタ**  
HDMI 入力端子のある映像機器等と接続します。
9. **LED インジケータ**  
緑色：電源起動中、  
電源シャットダウン中、  
録画停止中  
赤色：録画中、録画中のモニターオフ  
橙色：電源オフ
10. **LCD モニター**  
映像を表示します。
11. **電源スイッチ**  
電源のオン / オフをします。
12. **← (戻る) ボタン**  
主にメニューを表示、終了したり 1 つ前の画面に戻ります。  
録画中に押すと、緊急録画をします。
13. **OK (確定) ボタン**  
主にメニューの項目を確定したり、録画停止、ビデオの再生、一時停止をします。
14. **▲ ボタン**  
主にメニューの項目を選択、スナップ画像の撮影をします。
15. **▼ ボタン**  
主にメニューの項目を選択、録画中に押すと、走行方向、速度、現在時刻を表示します。(P24)

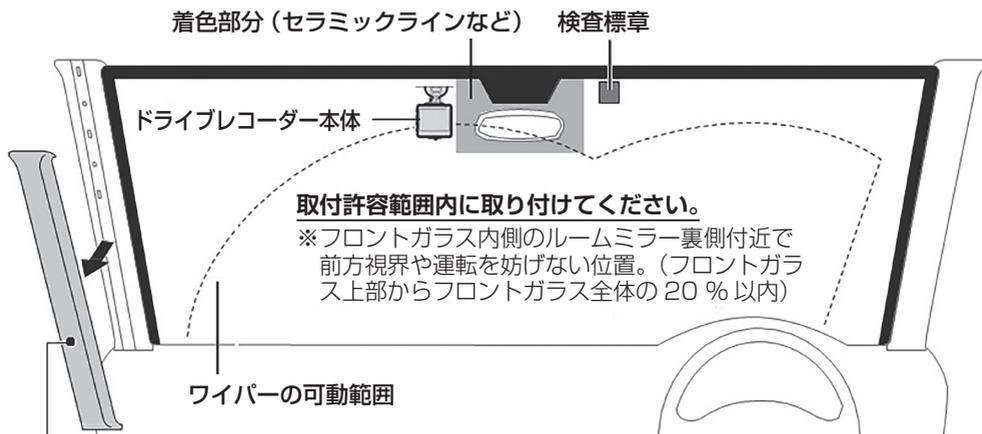
# ドライブレコーダーの取り付けかた

## ドライブレコーダーの取り付け位置について

### ■ 性能を十分発揮するために、下記を守って取り付けてください。

- フロントガラスの上部 20 % の範囲内に取り付けてください。
- 視界の妨げにならないように取り付けてください。
- 検査標章などと重なったり、検査標章などが映らないように取り付けてください。
- ワイパーの可動範囲が映るように取り付けてください。雨天などのとき、鮮明に録画できない場合があります。
- フロントガラスの着色部分（セラミックラインなど）が映らないように、取り付けてください。
- 本機の LED ランプが確認でき、microSDHC メモリーカードを挿入 / 取り出しできる位置に取り付けてください。
- 指定の位置や寸法内に取り付けられない場合、車載カメラ装置などが装備されている場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
- 国土交通省の定める保安基準\*に適合させるため、必ず取付許容範囲内（下図参照）に取り付けてください。

※道路運送車両の保安基準 第 29 条（窓ガラス）、細目告示第 39 条、第 117 条および第 195 条最新の保安基準は、国土交通省の Web サイトをご確認ください。



### 配線する側のピラーカバーを取り外す（配線後は元に戻す）

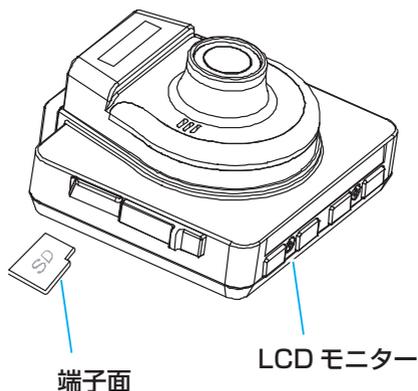
- ピラーカバーの取り外し方は車種によって違います。
- 車両装備品の動作を妨げないように、取り付けや配線をしてください。
- ピラーにエアバッグが装備されている場合は、取り付けできません。

# ドライブレコーダーの取り付けかた (つづき)

## 1. microSDHC メモリーカードの挿入 / 取り出し

- 最初に使用するときは、microSDHC メモリーカードをフォーマット（初期化）してください。（[P36](#)）
- microSDHC メモリーカードの端子面を下向きに、本機の LCD モニターを下向きになるようにして、カチッと音がするまで microSDHC メモリーカード挿入口へ差し込みます。
- microSDHC メモリーカードを 1 回押すと取り出すことができます。

LCD モニターの映像が完全に消えてから、microSDHC メモリーカードの挿入 / 取り出しを行ってください。



# ドライブレコーダーの取り付けかた (つづき)

## 2. microSDHC メモリーカードについて

### ■ 本機で使用できる microSDHC メモリーカード

- 付属の microSDHC メモリーカード
- 市販の microSDHC メモリーカード\* (Class10 の 8 GB ~ 32 GB)  
※ SDHC ロゴのある (SD 規格準拠) カードのみ使用できます。

### ■ 初めて使用するときは、本機でフォーマット (初期化) してください。(P36)

- 本機で使用している microSDHC メモリーカードをパソコンなどで読み込むときに、microSDHC メモリーカード内にドライブレコーダー用の管理ファイルが表示される場合がありますが、移動や削除、ファイル名の変更などしないでください。
- 本機以外でフォーマット (初期化) しないでください。パソコンなどでフォーマット (初期化) すると正常に動作しない場合があります。

### ■ microSDHC メモリーカードは少なくとも 1 カ月に 1 度、定期的にフォーマットしてください。(P36)

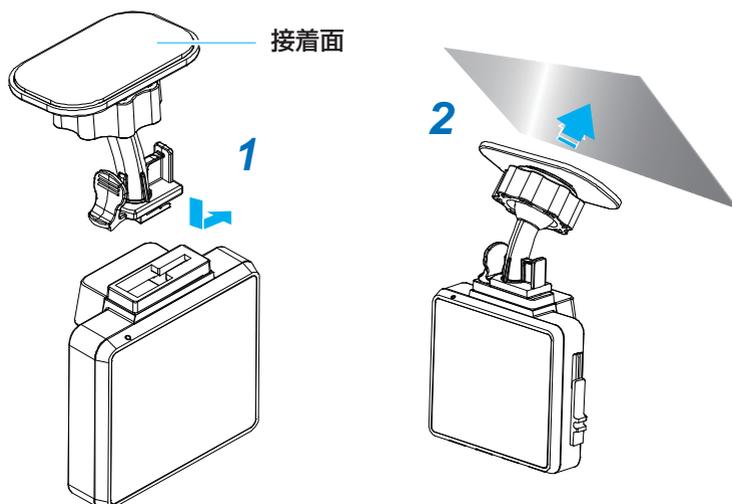
## microSDHC メモリーカードの取り扱い

- 録画や再生、初期化などをしているときに、microSDHC メモリーカードを取り出さないでください。
- microSDHC メモリーカードの初期化中にエンジンを切らないでください。
- 強い衝撃を与える、曲げる、落とす、水に濡らすなどしないでください。
- データ消滅による損害については、当社は一切の責任を負いかねます。
- 長時間使用すると、microSDHC メモリーカードが温かくなっている場合がありますが、故障ではありません。
- 市販の microSDHC メモリーカードが不良品の場合、正常に動作しない場合があります。
- microSDHC メモリーカードの端子部を手や金属で触れたり、汚したりしないでください。
- microSDHC メモリーカードにシールやラベルを貼り付けしないでください。
- microSDHC メモリーカードには寿命があり、長期間使用すると書き込みや消去などができなくなる場合があります。特にドライブレコーダーの使用は、不良セクタ\*などが発生しやすく、平均寿命より短くなる場合があります。起動時に microSDHC メモリーカードのフォーマット (初期化) や交換を促すメッセージが表示されたら、メッセージに従ってフォーマット (初期化) または市販の microSDHC メモリーカードに交換することをおすすめします。  
※長時間の使用でメモリーが損傷し、データを保存できなくなった領域

# ドライブレコーダーの取り付けかた (つづき)

## 3. フロントガラスへの取り付け

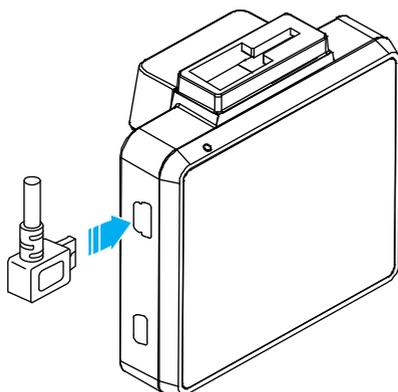
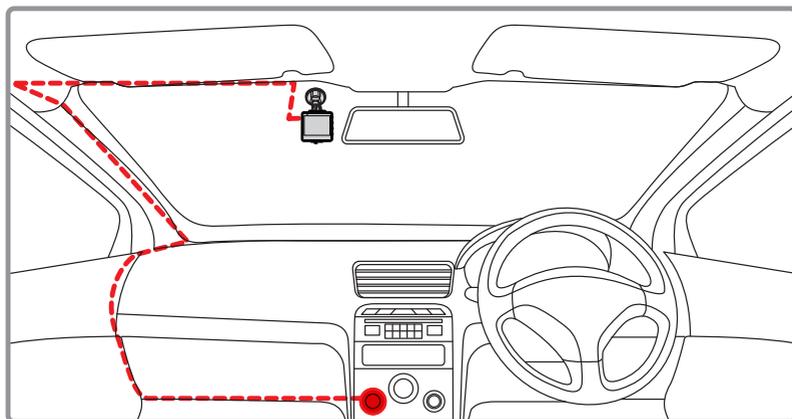
- 1 ブラケットを、本機上部のブラケットホルダーに、カチッと音がするまで差し込んで取り付ける
  - 2 ブラケットの接着面を、フロントガラスの事前に決めた位置に軽く当てる
  - 3 ブラケットの接着面を押して、フロントガラスに固定する
- ブラケットが所定の位置に固定されていることを確認します。



# ドライブレコーダーの取り付けかた (つづき)

## 4. シガーライターソケットへの接続

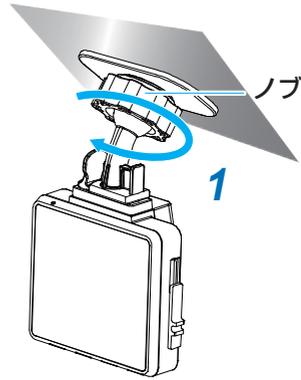
付属のシガーライターコードを使用して、本機とシガーライターソケットを接続する



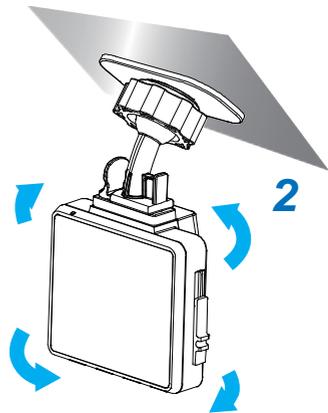
# ドライブレコーダーの取り付けかた (つづき)

## 5. ドライブレコーダーの角度調整

- 1 ノブを緩め、本機の垂直方向の角度、水平方向の角度 (最大 360° 回転) を調整する



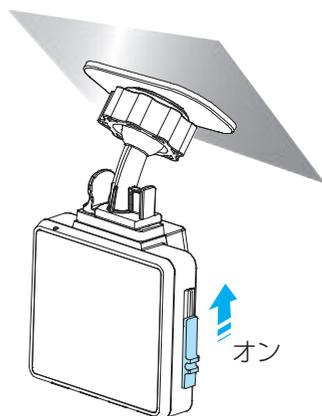
- 2 角度が決まったら、ノブを締め、本機が安全に所定の位置に固定されていることを確認する



# 電源のオン / オフ

## 電源のオン

- 本機の電源スイッチがオンの場合、車のエンジンを始動すると、本機の電源は自動的にオンになります。[自動録画・録音]機能が[オン]に設定されている場合、本機はオンになった後、自動的に録画を開始します。

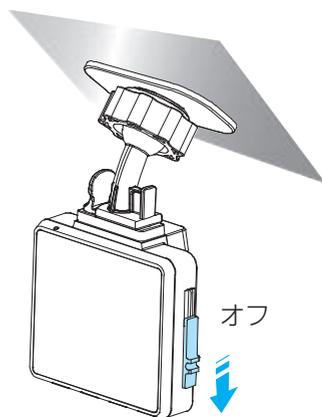


## 電源のオフ

- 本機の電源スイッチを、下へスライドさせてオフにします。microSDHC メモリーカードの取り出しが可能になります。

microSDHC メモリーカードの挿入 / 取り出しは、LCD モニターの映像が完全に消えてから行ってください。

- 初めて使用する場合や、電源をオフにして 1 週間以上使用しなかった場合は、microSDHC メモリーカードの損傷を避けるために、車のエンジンを始動して 1 分以上待ってから電源をオンにしてください。



## 本機の再起動

- 本機が原因不明のエラーにより正常に動作しなくなった場合は、電源スイッチを下にスライドさせてオフにし、8 秒経った後、再びオンの位置に戻して再起動を行ってください。